

ひまわりライス通信

H31.3月
No.111

皆さんお久しぶりです、伊藤です。寒気も少しずつ緩みはじめましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？ 今年是比较的雪も少なく雪解けも早く進みそうですね。+>(*´▽`*)b+ これなら農作業が順調にすすみそうです♪ それでは、一発目元気についてみよ〜う！ v(。ω。)



突然ですがこの方を知っている人いますでしょうか？この方は、北海道開拓移民で「吉植庄一郎」といいます。



明治25年5月千葉県から小樽に上陸し炭鉱鉄道に乗車、空知太で下車し、そこから徒歩で新十津川・雨竜・北竜町に入りました。



そして村の名前を、聖徳太子の17条憲法の最初に書かれている、「和を以て貴しと為す」の「和」を「やわら」と発音して今の、和町内ができたようです。

『和を以て貴しと為す』の、意味をついでだから学んでみましょう♪ 読み方は「わをもってとうとしなす」意味は、何事をやるにも、みんなが仲良くやり、いさかいを起こさないのが良いということらしいですよ。

今回は、北海道開拓150周年を迎えたこともあり、北竜町の歴史を紹介してみました。調べてみたら、なかなか面白いですね。皆さんも、調べてみたら以外な発見が見つかるかもしれませんよ。(*´艸`)



春の陽気が続き、育苗ハウスの雪もだいぶ少なくなりました。
v(。▽。)



育苗ハウスの天辺には、ビニールが設置されています。ある程度雪が有るうちに取り付けないと、天辺に届かなくなって大変なんです。



ずっと奥まで続くハウスの、何か所もビニール紐で取り付けていったら、気が遠くなる…。(-ω-)



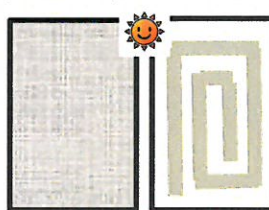
さて今年もやってきました、積雪量調査。3月8日の朝は-10℃と、とても寒い朝でした。(´_`)サムイ…。



ここまで、1mなので、13cm差引いた87cm(前年比:-28cm)が積雪量になります。今年は本当に雪が少ない。

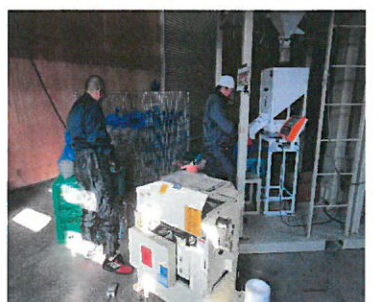


雪がちらつく中、融雪材を散布していました。この時期から生産者さんは、風焼けや、雪焼けで真っ黒に日焼けしていきます。



上空図イメージ

左:均一 右:ムラ
融雪材の散布イメージ図です。融雪材はムラに撒いた方が、融雪速度が変わるため、表面積が増えて融雪が早まります。



2月18日から、温湯消毒の種もみ小分けが始まりました。今年は、80,400kg(前年比:+15,328kg)、袋にして、10,080袋分です。

最後までお付き合いいただきありがとうございました。3月に入り農作業も本格的に始まりました。今年も「安心・安全・美味しいお米」をお届けできるように、生産者さん一同頑張ってくださいますので応援よろしくお願いします。(〃ω〃人) それでは、春はまだまだ冷え込みが厳しい時季ですので、体調を崩さないようにお気を付けてお過ごし下さいね。では来月号でお会いしましょう。(。ω。b`。+:。ヨロヅク。+:

J Aきたそらち北竜支所 営農課
直通 0164-34-2247 FAX 0164-34-2216
生産情報公表 J A S のHPアドレスは <http://www.hokuryu-mai.com/>